

2月雑感&ご報告

2月になりました。

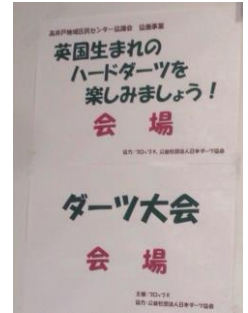
お役所とお仕事しているようになってから年度という感覚が染みついてしまったため
まだ26年の様な気がしていますが・平成27年なんでよね

プロップKは高齢者を中心としつつも世代を超えた繋がり作り活動も行っています。

2月はその活動の一旦を前半・後半の2回に分けてご紹介します。

まずは高井戸地域区民センターでのダーツ講習とダーツ競技会の様子

後半には子ども達と高齢者のアート体験の様様です。それぞれとても素敵な一日でした。



ハードダーツ初心者講習会・ダーツ競技会（杉並ダーツ CUP）

12月13日 杉並区立高井戸地域区民センター 体育室

初心者ダーツは荻窪・高円寺・その他施設で実施した事がありますが、今回は高井戸区民センター協議会との協働事業として広い体育室にて実施する事ができました。

その為、初心者の方への体験指導講座と既に経験豊富なダーツ愛好家参加の競技会を同室内で並行して実施することができました。

参加者の構成は中学生から80代後半までと幅広く、それぞれの思いを持って参加されていました。

●初心者ダーツ講習会 参加者42名

初心者講習参加者の方は全く初めてにも関わらず協会理事の指導により最後にはグループ対抗の試合ができるまでに修得し、2時間前には赤の他人だった方と励まし合い喜びを共にする仲間となりました。

●競技会は55名（他区参加4名含む）

シニアの部もありましたが、一般の部では若者に混じりおばさんおじさんも奮闘しました。

シニアの部では女性（ごめんなさい一応高齢者といれさせてください）が準決勝まで残る快挙達成して日本女性のメンタルの強さを立証してくれました。



トーナメント制だった為、残念ながら早々時間が余ってしまった人が年代を問わずグループを作り、あちこちでダーツ談義や住まいの事など様々談笑する姿が見られました

何よりも嬉しかったのは、高齢者と若者との交流です。

20代30代の世代の彼らが口ぐちに言っていたのは「お年寄りがダーツ？マジかよ！と思ってきたんですが・・・びっくり！全然普通ですね」（全然普通って何ごと？とはおもいましたが・・・わからんでもないです）また高齢者からは上から見降ろされる茶髪に耳ピアスの日本男児が、ハニカミながらも「よろしくお願ひします」と言ってテキパキと運営準備をする姿に「怖い子かとおもったら、みんないい子なのね 見た目じゃないわね一緒にいると元気が出てくる」と・・・

準備や運営に大活躍して下さいました高円寺ダーツ店の方々から「今日はダーツの新たな楽しさを知りました」「次回はもっとみんな呼んでいきます。そしてぜひ若者と高齢者の方の混合チーム対戦をしませんか？」と嬉しい感想を頂きました。

これを読んで下さった方のハートも少し暖かくなってもらえると嬉しいなど寒さ厳しくなる中で、暖かな気持ちをお届けする2月の雑感でした。

最後になりましたが今大会の実施にご尽力頂きました
高井戸地域区民センター協議会関係者皆様
並びに高円寺のダーツ店の皆さまに
厚く御礼申し上げます。



またやろうね！